



2015 -2016 年度

国際ロータリー会長：K. R. ラビンドラン「世界へのプレゼントになろう」  
第2560地区ガバナー：山本 和則「夢 (gift) を明日へ繋げよう」

**三条北ロータリークラブテーマ「ロータリーの輪を広げよう」**

会長：外山 晴一  
幹事：渋谷 義徳  
SAA：石川 一昭

例会日：火曜日12:30～13:30  
例会場：三条ロイヤルホテル TEL.34-8111  
事務局：三条市本町3-5-25三条ロイヤルホテル内  
TEL:0256-35-7160 FAX:0256-35-7488



HP: <http://www.sajo-nrc.org>

AD: [north@sanjo-nrc.org](mailto:north@sanjo-nrc.org)

**本日の行事：「ロータリーの友月間」**

- ◆本日の出席：66名中44名
- ◆先々週の出席率：65名中54名 81.82%  
(前年同期 82.35%)

**◆先週のメイクアップ**

8月26日三条RC 落合益夫、山崎 勲  
29日R財団セミナー

石川友意、羽賀一真  
斎藤 正、渋谷義徳

米山奨学委員長セミナー

佐藤弘志

31日職場見学会説明会

石川一昭、石川友意、石丸 進  
今井克義、岡田 健、岡田大介  
柄沢憲司、小林繁男、佐藤義英  
武田恒夫、瀧岡 茂、丸山 勝

**会長挨拶：外山晴一会長**

(近代フリーメーソン)



近代のフリーメーソンは18世紀初頭、1717年にイギリスにグランドロッジができたことをもって生まれたとする説が多い。古代フリーメーソンをまねて新しくフリーメーソン組織を作っ

ていったか、古代中世のフリーメーソン組織を変えていったかは別にして近代フリーメーソンがイギリスに広がって行った。

当時のヨーロッパは宗教が絡んだ戦争に明け暮れていたが、イギリスはイギリス国教会があったこともあり、ヨーロッパ大陸の国以上に宗教戦争が複雑で熾烈だったため国民は疲弊していた。経済的には産業革命の揺籃期であり、市民層ができつつあった。産業革命の担い手である市民層にとってはがんじがらめの宗教と絶対王政からの自由が必要であった。

そのような彼らにとってフリーメーソンの掲げる自由、平等、友愛は理想的な思想であり、その秘密性は教会や王権の打倒を目指す彼らにとって格好の組織であった。

このような思想と組織だったため、差別されていたユダヤ人がフリーメーソンに多数入って来た。それゆえユダヤ人の組織ともいわれるがそれは結果論である。

1730年代にはフリーメーソンはアメリカ大陸とフランスからヨーロッパ大陸に進出して行った。特にアメリカは古い権力が無かったのでフリーメーソンは自由を求め、アメリカに多く移民して行った。

古い権力基盤の強いイギリスで市民革命を起こすことは出来なかったが、1776年にアメリカでイギリスからの独立を勝ち取り、フリーメーソンの理念に基づく世界初の市民国家「アメリカ合衆国」を建国した。フランスに渡ったフリーメーソンは1789年にフランス革命を起こし、絶対王政を打倒してアメリカと同様にフリーメーソンの思想による市民国家を作ること成功した。フリーメーソンはフランスからドイツに入るが、国家権力の強いドイツでの市民革命に失敗し、より秘密性の強い地下組織である共産党となっていく、社会主義、共産主義革命はドイツでは結局成功しなかったが1917年にロシアで成功し、世界初の社会主義国家「ソ連」ができた。

## 幹事報告：渋谷義徳幹事

- ・山本ガバナーより ライラ研修開催のご案内  
日時 10月24日(土)・25日(日)  
会場 新潟薬科大学
- ・田中ガバナーエレクトより ガバナーエレクト事務所開設のご案内  
8月24日(月)より開設  
長岡市千秋1-253-3 ベルダン1F
- ・三条市共同募金委員会より 共同募金街頭募金の実施について  
平成27年10月4日(日)13:00~14:00
- ・三条市PTA連合会より 第33回ふるさと絵画コンクール協賛のお願い
- ・地区国際奉仕委員長より グローバル補助金プロジェクトのご案内
- ・三条ローターアクトクラブより 9月第二例会のご案内  
日時 9月17日(木)19:30~  
会場 リサーチコア4F
- ・先日のR財団セミナーに於いて表彰されました  
斎藤 正会員 メジャードナー認証  
三条北RC 寄付総額 地区第5位



## 理事会報告：第3回 平成27年9月1日(火) 11:30~12:30

出席者：外山晴一、金子太一郎、丸山 勝、渋谷義徳、石川勝行、石川一昭、岡田 健、落合益夫  
斎藤 正、早川瀧雄、武田恒夫、今井克義、羽賀一真、岡田大介、佐藤秀一  
オブザーバー：山中 正 出席数：15/16 (内委任状1)

- 協議事項
1. 特別月間対応の件 承認  
プログラム委員会に一任
  2. 米山記念館1000円募金依頼の件 承認  
米山BOX会計より送金(会員数×100円)
  3. 職場見学例会の件 承認  
参加者数×1万円を移動費補助として支出
  4. 国際奉仕委員会より提案事項 継続審議  
・世界寺子屋運動寄付・国際大会参加経費補助  
・グローバル補助金プロジェクト参加要請

## 委員会報告 ライラ委員会

ライラ研修生推薦のお願い：10月24日(土)・25日(日)新潟薬科大学で開催されます。  
テーマ「健康な生活を送るために貴方は何ができますか？」  
皆様の企業から18歳~30歳までの社員さんの推薦をお願い致します。  
申し込み締め切り 9月25日(金)



## \*\*\*\*\*ロータリー財団ボックス1日現在累計173,000円\*\*\*\*\*

武田 恒夫君 弊社、今日9月1日より新しい年度の始まりです。気合いが入ります。  
高橋 彰雄君 BOXに協力  
丸山 勝君 財団に協力です。  
石川 友意君 BOXに  
本間建雄美君 財団BOXに協力。



**\*\*\*\*\*米山奨学ボックス1日現在累計218,000\*\*\*\*\***

石川 勝行君 今日から9月。早いものですね。  
笹原 壯玄君 今日、本成寺の宝物蔵が改築完工しました。入れる宝物を寄付して下さい。  
高橋 研一君 米山奨学へ寄付  
樋口 勤君 BOXに協力して  
吉田 文彦君 たまには佐藤委員長さんに協力しないと・・・  
米山 忠俊君 沢岡さんの卓話楽しみにしていました。



**\*\*\*\*\*ニコニコボックス1日現在累計186,000円\*\*\*\*\***

田口実仁佳君 今年は秋が早いような気がします。衣替えを早めにしようかな！  
羽賀 一真君 お盆明けから急に涼しくなり半袖は肌寒いくらいです。  
吉田 文彦君 連日の雨降りです稲刈りが進みません。本当はイライラなんですけど、お日様マークのニコニコBOXに協力します。  
笹原 壯玄君 今日、宝物蔵が新しく完成しました。でも入れる物があまりありません。タカラモノをご寄付して、お徳を積んで下さい。  
星野 義男君 沢岡さんの卓話に感謝して!!  
早川 瀧雄君 この前、正月が過ぎたと思いましたが、あと4ヶ月で正月になります。月日の経つのが本当に早くなりました。  
沢岡 茂君 「ロータリーの友」月間です。内容は伴いませんが宜しく頼みます。  
岡田 健君 沢岡さん、卓話楽しみにしています。  
中條 耕二君 沢岡さん卓話に期待して  
山中 正君 ご協力  
本田 芳久君 BOXに協力を！  
森 宏君 先週1週間、ノドを痛め鼻水が出て、まだスッキリせずイライラ  
石黒 隆夫君 4ヶ月待った車がようやく来ました。中は広いので色々な事ができます。



**\* 8月のコメント賞は高橋彰雄会員です。**

**本日の行事：「ロータリーの友月間」卓話 沢岡 茂 会員**



「ロータリーの友」について話してほしいと、石川友意今年度財団委員長より依頼がありました。

2005年7月から2006年6月まで第20代の会長が終わり、当時中條ガバナエレクトより要請を受け、中條年度にて第2560地区の“ロータリーの友委員長”となり、3か月に一度のサイクルで東京に出かけておりました。

全国からロータリーの友委員長が足を運び、地区における情報交換会が開催されました。

“友”編集長の二神典子氏の司会進行で各地区報告を聞くこととなりました。“友”に掲載の写

真や投稿文の選定基準や、年間交流の活性化、各委員会の現状等を伝えていただきたいとの趣旨で会議が進められたように記憶しています。

《中略》

**【三条北ロータリークラブとの出会い】**

1986年（昭和61年）8月頃、梨本商店さんの営業部長さんが私のもとに見えられ、交流会の説明会があるから後日出かけてくれないかと依頼がありました。当時、私は33歳、駆け出しの社長兼営業部長兼総務部長係でしたので、今思えば、大冒険でした。

特に北海道を担当し、営業に奔走していましたので、新潟にいることが少なく、青年会議所や地場における交流はほとんど無く井の中の蛙と

いったところでは。

その説明会の日、サンシン本店（今の中央支店）の隣のビル3階に通されました。その時は私のほか、もうお一人一緒に聞いておられた気がいたします。誰だか記憶にありません。

〈内容はお昼にホテルに集合し、お昼を食べて講師の話聞いて、会費は年間12万円〉  
以上の事しか記憶がなく、即答はできず、会社に戻り、幹部社員に相談の上、返事をします・・・くらいで帰ったような気がいたします。

時に、地域の人たちとの交流も必要という事で、長期出張は工面するから参加したらどうかと、経営幹部に進められ入会した次第です。

チャーターメンバーという事ですが、RCの例会には参加し、会員の皆さんにただただついていだけであります。1987年（S.62）5月30日認証伝達式（三条中央公民館）に臨むことが出来ました。26名のスタートでした。

当時は欠席続きであり、今でも優良会員とは言えません。

それでも旅先でRCの例会があれば単独でも出席しましたし、お客様がロータリアンであれば東北、北海道の例会にメイキャップをした時期がありました。少しはその地区の景気とか、同業他社の動きとか、時に会員名簿を無理やりいただいて新規開拓に利用し役立てたこともありました。今の時代は個人情報流失という事はいけないことです。多くの経営者の方々と接し、好意と友情を深めるか日々実践です。

個人的には一昨年一年間の交換留学生として娘がアメリカ・ウイソコンシン州に派遣していただいたことが何よりの喜びとしております。この時のホームステイ先との縁で、今、自費留学中です。会員各位に感謝申し上げます。

#### 【会長になったいきさつ】

出席率も悪く会長はできないと思っていましたが、第18代山本賢三之町病院当時理事長が、次々年度会長探しに苦勞されておられ、まわりまわって私にも声がかかり、周辺の声に誘われてしまいました。2005年度20代会長です。

会長エレクトの年度（2004）に中越大洪水7.13水害に遭遇しました。

新潟の家内の実家に居座り3か月ほど通いつづけました。結局35年の家を壊し、2年後には新居に入ることが出来ました。

天から与えられた試練の場と考え今に至っています。苦難福門と申してつらい日々を過ごしているうちには、よいこともめぐってくると考える次第です。

同年10月23日中越大地震の発生です。

会長になって最初の会長挨拶は、“現在仮住まいで非常に不自由な生活をしています・・・”このような挨拶でした。

今思えば《3・11 東日本大震災》で家族を亡くし、福島原発の放射能汚染等家があっても戻れず、我々が経験した以上の苦難に遭遇している人たちがいることも現実です。

ロータリーの友編集も、これまでの災害時に、各地区の被災状況をいかに正確に伝えることが出来るか。当時の友委員の皆さんの努力の賜物と考える次第です。

#### 【わが社の事を少し・・・】

研磨材、機械、工具の間屋として今期設立63年（創業97年）を迎えました。

平成2年11月、見附今町工業団地に社名変更し移転直後、バブル崩壊に遭遇。これから生産はコストダウンの為、中国生産に入るのでと、一方的にユーザーから数千万円の機械設備の撤去要請。倫理法人会で教わった“苦難福門”のごとく、要請にすべてこたえて、機械の撤去を一週間で終了。1か月半で設備の転売を終了し、その後は砥石、ダイヤモンド工具等消耗工具の提供で多額の負債は利益に転換。

《日本の国内でのものづくりを応援する毎日です》

この時期、ロータリークラブのメンバーにも精神的に支えられ今日に至っています。これからも少子高齢化・人口の大幅な減少にいかに取り組むか。ご指導を願いたい。と思っております。